

# 平塚総合研究所のご案内



2010. 9

# はじめに ~なぜ企業トラブルが円満に解決しないのか?~

トラブル時の事件解決には、**当事者の証拠収集活動**が必須になります！

Why?

法人の法廷代理権 → 「**法人の代表者**」と「**弁護士**」にしかありません。

But!

「**弁護士**」は証拠収集の専門家ではありません！

よって

「**当事者**」が自ら証拠を収集する必要があります！

では、  
証拠とは？

裁判の判例上の「証拠」が「証拠」と思われているが、そうではありません！

なぜなら・・・

裁判の場では、  
9割が「**和解**」です！

しかしながら・・・

「**和解**」の内容は  
**非公開**となっています！

リスクの予測・予見が  
極めて困難です。。。

# 当研究所の意義

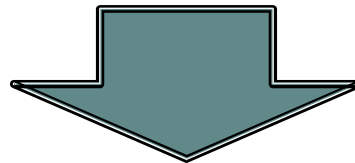
<一般的に余り知られていない 3つの事実>

- ① 弁護士は、「証拠」収集の専門家ではないという事実
- ② 「証拠」は、当事者本人が収集し取り纏めるという事実
- ③ 「和解」の内容は、非公開という事実

トラブルを円満に

解決するための

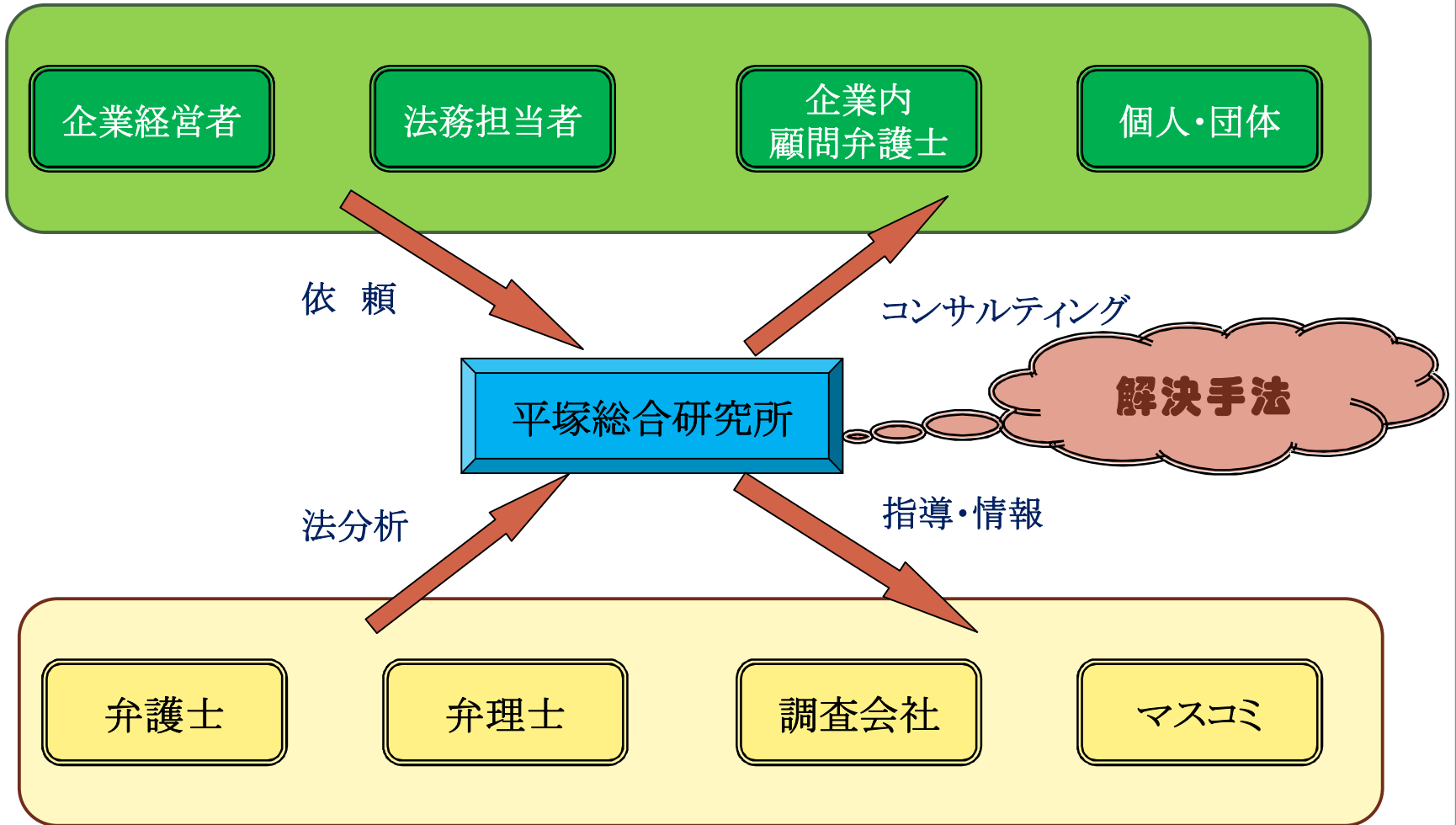
情報が不足しています！



平塚総合研究所では、所長の平塚俊樹が“**証拠調査士**”としての実践的なノウハウを駆使し、世界160カ国の弁護士、弁理士、世界各国の調査会社等の膨大な専門家やマスコミと協力し、各クライアント様の様々なトラブルを 円満に解決するためのご提案をいたします。

# スキーム

ここには、“問題を解決するための情報と仕組み”があります！



# 所長略歴

## 平塚 俊樹 (ひらつか としき)

～武蔵野学院大学客員教授 ・ 証拠調査士(エビデンス)～



### 【プロフィール】

- \* 1968年東京都生まれ。
- \* 大学卒業後、大手不動産会社を経て大手メーカーに勤務。年間1000件超の顧客からのクレーム処理を担当。在籍中に全国の警察機構・自治体等とネットワークを構築し、クレーム対応ノウハウを蓄積。
- \* 2004年にクレーム対応による業績回復手法の普及を志して独立。日本唯一の危機管理専門コンサルタントとして一般企業のみならず医療機関、弁護士事務所を指導。全国から寄せられる“トラブル対応”に従事。
- \* 2009年武蔵野学院大学客員教授に就任。
- \* 2010年平塚総合研究所を設立、所長就任。講演多数。

### 【主な著作物・マスコミ活動ほか】

- ◎著書 『社長！油断していると社員に会社潰されますよ！』『lawより証拠』『クレームストーリー対策マニュアル』（以下、総合法令出版）『おひとりさまの防犯術』（亜紀書房）
- ◎テレビ・ラジオ出演： テレビ朝日、朝日放送、CBCテレビノブナガ、フジテレビ、毎日放送、FM東京等
- ◎新聞・雑誌： 朝日新聞、日刊工業新聞、茨城新聞、女性セブン、SPA、宝島、ほんとうの時代、医療タイムス等

## 会社概要

名称 名称：平塚総合研究所

所長 所長：平塚 俊樹

所在地 所在地：東京都大田区上池台5-23-1  
4

インテンシブステージ(株)内

電話 電話：03-3726-6616

FAX FAX：044-811-2689

Mail **Mail:** Info@evidencer.jp